

企業理念

私たちは
 総合物流企業として
 物を安全・確実に
 運ぶことを使命とし
 経済・社会の発展に
 貢献します



今後も継続的な事業成長を視野に、M&A等を検討するとともに、 3PL型営業展開を加速させ、物流施設等への積極的かつ戦略的投資を継続してまいります



代表取締役社長

若山良孝

53.23%の株式を取得し（議決権所有割合75.8%）、新たに子会社化したことで相模新栄運送株式会社を含め、連結対象会社は3社となりました。

今後も継続的な事業成長を視野に、M&A等を検討するとともに、3PL型営業展開を加速させ、物流施設等への積極的かつ戦略的投資を継続していくことで、更なる収益基盤の改革を推し進め、成長を持続させる企業基盤を創出してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,066,775千円、営業利益316,458千円、経常利益337,576千円、親会社株主に帰属する四半期純利益338,503千円となりました。

株主の皆さまにおかれましては、何卒今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

110期通期連結業績予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
9,795百万円	509百万円	552百万円	461百万円

トピックス M&A

今期2社目のM&A 魚津運輸株式会社の株式を取得いたしました

今期2社目となるM&Aを実施、魚津運輸株式会社（富山県魚津市）の株式を取得し、当社の子会社といたしました。

今後、半導体製造工場向けの工業用ガスおよび化学品輸送の需要増、また水素輸送の増強を視野に、これらの輸送を注力分野と位置付けてまいります。



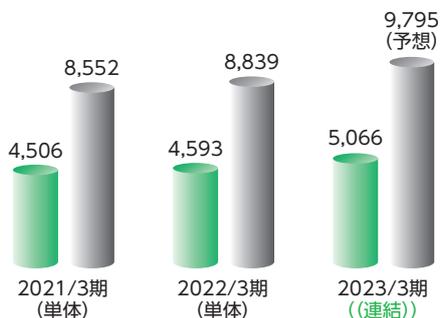
魚津運輸株式会社
所在地：富山県魚津市
主な事業：工業ガス輸送、セメント輸送、その他毒物劇物の輸送・貯蔵等

業績ハイライト

売上高 (百万円)

● 第2四半期累計
● 通期

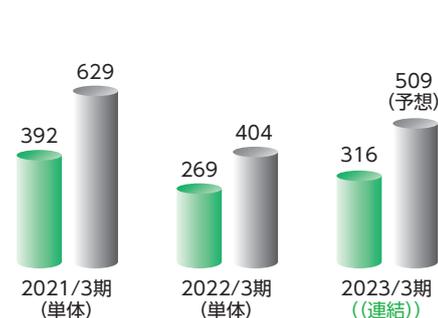
5,066百万円



営業利益 (百万円)

● 第2四半期累計
● 通期

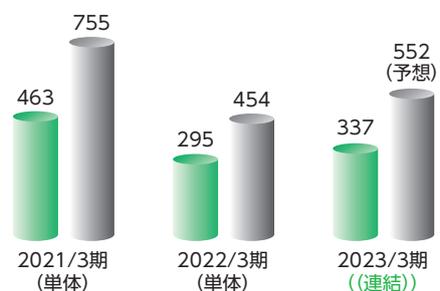
316百万円



経常利益 (百万円)

● 第2四半期累計
● 通期

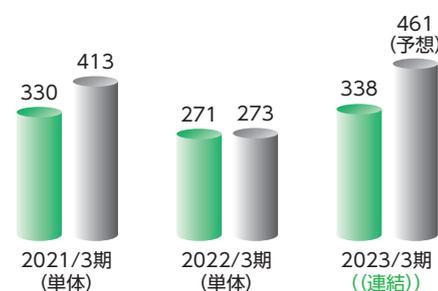
337百万円



親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益

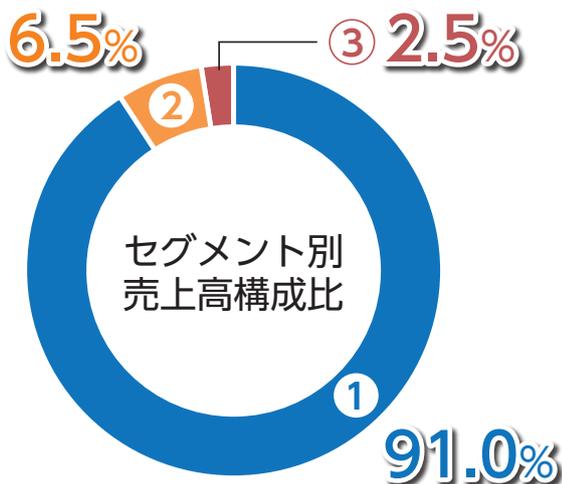
● 第2四半期累計
● 通期

338百万円



※2021年3月期の実績数値は、2022年3月期の収益認識基準を適用したと仮定して算定した数値
※2023年3月期第1四半期より連結決算に移行したため、前年同期比較は行っていません

事業の概況



② 不動産賃貸事業



自社施設は、横浜地区におけるオフィスビル市況の回復に伴い、満床状態で稼働しており、安定した収益を確保しております。

この結果、当事業の売上高は332,391千円となり、セグメント利益は216,227千円となりました。

① 貨物自動車運送事業

飲料系輸送は、行動制限の緩和で人流の回復が進み、消費が上向いたことで輸送量は順調に推移しました。

また、飲料系輸送以外の荷動きも概ね想定通りに推移した他セメント輸送におきましては、引き続き公共工事向けの輸送が好調に推移いたしました。一方、一部の物流センターではコロナ禍での経済活動の回復が遅れ、空床が発生しております。

以上から、当事業の売上高は、関連業務の荷役・保管作業収入を含め、4,621,570千円となり、セグメント利益は、274,070千円となりました。

③ その他事業



石油販売は、石油価格の大幅な上昇により販売数量は減少したものの、例年を上回る水準で推移しております。

自動車整備事業は、積極的な外販整備受注に取り組み、例年を上回る水準で推移しております。

この結果、当事業の売上高は、128,356千円となり、セグメント利益は36,086千円となりました。

会社概要 (2022年9月30日現在)

■ 会社概要

商号 東部ネットワーク株式会社
(TOHBU NETWORK CO.,LTD.)
設立年月日 1943年12月30日
資本金 5億5,303万1,250円
主要な事業内容 貨物自動車運送事業
不動産賃貸事業
その他事業
従業員数 合計306名
連結子会社 相模新栄運送株式会社・株式会社東北三光・魚津運輸株式会社
(2022.10.28株式取得)

株式の状況 (2022年9月30日現在)

■ 株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 22,996,000株
- (2) 発行済株式総数 5,749,000株
- (3) 1単元の株式数 100株
- (4) 株主数 830名
- (5) 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
中村 亘宏	1,415	26.19
アサガミ株式会社	321	5.94
小林 茂	172	3.19
株式会社みずほ銀行	131	2.42
中村 千鶴子	120	2.22
三井住友信託銀行株式会社	110	2.03
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR:FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	108	2.01
中村 亘宏	101	1.87
丸全昭和運輸株式会社	100	1.85
芦原 一義	98	1.81

(注) 持株比率は自己株式347千株を控除して計算しております。

■ 株主メモ

- 事業年度…………… 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会…………… 毎年6月開催
- 基準日…………… 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日(中間配当をする場合)
その他必要ある場合はあらかじめ公告して基準日を定めます。
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所…………… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎0120-782-031
(インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
- 公告の方法…………… 電子公告により行います。
<https://www.tohbu.co.jp/>
やむを得ない場合は日本経済新聞に掲載いたします。
- 上場証券取引所…………… 東京証券取引所スタンダード市場
- 証券コード…………… 9036

■ HP案内

当社では、株主・投資家の皆さまおよび一般の方々に当社の事業活動についてご理解いただくため、ホームページ内でさまざまな情報を掲載しております。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

環境保全に配慮し、送付のご案内書面については、発送を取りやめております

■ 役員一覧

※監査等委員会設置会社へ移行いたしました

●取締役(監査等委員である取締役を除く)

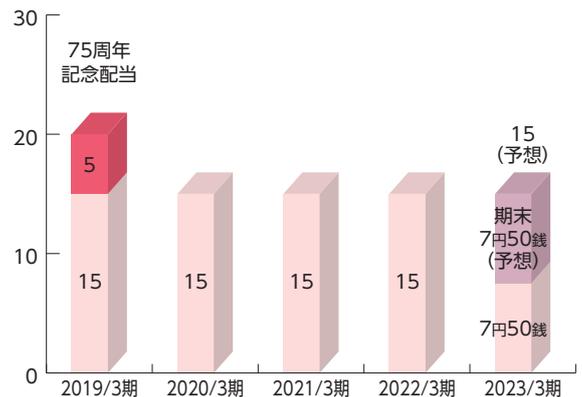
取締役社長(代表取締役) 若山 良孝
専務取締役 三澤 秀幸
取締役 安藤 功
取締役 阿部 悟志

●監査等委員である取締役

取締役 常勤監査等委員 高山 裕之
取締役 監査等委員 野口 誠
取締役 監査等委員 稲村久仁雄
取締役 監査等委員 尾崎 眞二

(注) 取締役 野口誠、稲村久仁雄、尾崎眞二の3氏は社外取締役であります。

■ 配当金の推移(円)



株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。(所要時間は5分程度です)

①下記URLにアクセス

②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 9036



……以下の方法でもアンケートにアクセスできます……



検索窓から



kabu@wjm.jp ←こちらへ空メールを送信
[件名]「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(QUOカードPay500円)を進呈させていただきます



本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
<https://www.link-cc.co.jp>

●アンケートのお問い合わせ [e-株主リサーチ事務局]
MAIL: info@e-kabunushi.com

株主アンケート結果ご報告

第109期株主通信においてお願いいたしました「株主アンケート」にて株主の皆さまからのご回答を頂戴いたしました。

株主の皆さまからのご意見(一部)

- 増記してほしい。
- 株主優待制度を設けてほしい。
- コロナの影響や、ガソリンの値上がりなど、環境は厳しいですが、更なる発展を期待しています。

皆さまからご意見を頂戴しましたことにお礼申し上げます。ご回答内容を真摯に受け止め、今後の株主通信発行、またIR活動に活かしてまいります。